未来への心をつなぐパートナー

# みらいろ

2023
1月号
VOL.83

農をはぐくみ地域をつなぐ

JAふくしま未来

JAグループ
耕そう、大地と地域のみらい。

表紙の人

# 次世代を担う担い手

伊達地区／伊達市保原町

**三瓶　貴広**さん（41歳）

栽培品目：イチゴ 30ａ、モモ 45ａ
ミニトマト 2.5a

２０１９年、東日本台風により東北地方は記録的な大雨となり、甚大な被害を受けました。当時、わたしは東京で働いており、実家のイチゴハウスが過去にない被害を受けたことを知らされました。非常に悲しい気持ちになったと同時に、「実家を放っておけない」と、そこで農業への関心のスイッチが入りました。コロナ禍でいろいろな働き方が出てきたことにも後押しされ、実家の広大な農地を守っていくことを決断しました。

実際に農業を始めてみると大変なことだらけです。これまでとは真逆の世界に飛び込んだようで、体と心を合わせるのにとても苦労しています。また、イチゴなど作物がどのように成長していくか収穫までの過程がまったく分からず、本当になにも知らなかったし、作物を育てるのは大変なのだと痛感しました。そして、両親の苦労を労わる気持ちと、嫁いでからも実家に手伝いに来て両親を支えていた妹に感謝の気持ちでいっぱいになりました。

農業を始めて2年目。自分が育てたイチゴが実って、お客さんが買って喜んでくださることが今の喜びです。手をかけた分、成果が感じられることがモチベーションになっています。

今年の9月に結婚し、妻も福島に移り住みました。現在勤めに出ていますが、将来的には家族の力も借りつつ、夫婦でメインとなり農業を営んでいきます。今まで長い時間農業と向き合ってきた両親に、自分たちの自由な時間を楽しんでもらえるようしっかり経営していきます。両親のやり方を踏襲しながらも、新しい自分たちらしい農業経営を、同じ仕事、同じ時間を共有できることを楽しみに頑張っていきます。

今月の農産物

## 凍豆腐

凍豆腐は大豆の栄養価と旨味が詰まっています。中でも豊富に含まれるアミノ酸には筋肉増強や疲労回復、免疫力アップなど様々な効能があります。また、神経や身体機能を助ける働きもあり健康に優れた食材です。寒い冬に凍豆腐を食べて健康に過ごしましょう！

Contents

02 表紙の人紹介／今月の農産物
04 新年のごあいさつ
　代表理事組合長　数又 清市
05 特集
『伊達のあんぽ柿』100th anniversary
　フォトコンテスト」結果発表
08 J-FAP ふくしま魅力発見
10 みらいろトピックス
14 女性部紹介
15 営農情報
20 農業女子
22 みらいろ作品展
24 元気にすくすく「みらいっ子」
25 自己改革通信／食農学類探訪
26 直売所NAVI
27 はじめよう健活／JA虎の巻
28 ドローンで見るふくしま未来
30 クロスワード
31 あなたもチャレンジ家庭菜園
32 みら☆スタ

# 激変する環境のもと、新たな農業生産体系への転換を目指して

代表理事組合長　数又　清市

謹んで初春のお慶びを申し上げます。

新春を迎え、皆様方におかれましては想いや気持ちも新たな中で穏やかにお迎えになられたことと存じます。この一年が組合員の皆様をはじめＪＡ事業をご利用の皆様、地域の皆様にとって災いのない実り豊かな年になりますよう、さらに皆様方のご健勝を心よりご祈念申し上げます。

今年の干支は「癸卯」でありますが、「癸」は春の間近でつぼみが花開く直前である事を表し「卯」は冬の門が開き、飛び出るという意味合いがあります。

この二つの組み合わせである癸卯には、「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起のよさを表していると言われております。

本年こそ、二年に亘った新型コロナ感染拡大が終息し、一刻も早く平常が戻り、新たな成長が進捗する事を期待する所であります。

さて、昨年を顧みますと、生活面においては二年連続となる福島県沖地震が3月16日に震度6強で発生し管内の多くの住宅・施設等甚大な被害を被りました。

営農面では、5、6月に中通り北部地帯に降雹被害が発生し果樹・野菜など550ha、7億円超の農業被害となりました。被害の把握と対策徹底をはかるため、降雹被害対策本部を設置し迅速な対応を行うと伴に、独自の降雹被害次期作支援事業を策定し営農継続支援を実施致しました。特に、夏秋期に大きな気象災害が少なく桃穿孔細菌病防除徹底もあり、桃の販売額が約65億円となるなど、合併以降最高の販売高となりました。然しながら、コロナ禍による消費減退や豊作基調などから、蔬菜類は全般的な単価低迷で推移致しました。米価は、概算金が若干上昇したものの需給緩和が依然として解消できない環境にあります。畜産は、インバウンド需要が若干回復したものの、飼料などの高騰により厳しい状況で推移しております。また、ロシアのウクライナ侵攻は全世界を巻き込み、未だ終息の兆しも見通せず混沌とした状況が続いております。農業生産にも大きく影響がおよびコロナ禍と相まって、生産資材、肥料・飼料高騰など農業所得に大きく影響する事態となっております。この様な、内外情勢を踏まえ「持続可能な経営基盤確立・強化」と「次代につなぐ地域農業振興」を目途に第3期みらいろプラン並びに地域農業振興計画を策定し第7回通常総代会にてご承認を賜りました。

ＪＡ事業に関しては、不断の自己改革を継続し果敢に挑戦する事で「地域にとってなくてはならない存在」を目指して総合事業を全力で展開してまいります。

特に、拠点再編に際しては、持続可能な体制確立、より高度なサービス提供を目途に令和6年度まで激変緩和措置を講じながら段階的に進めてまいりますので、ご理解と変わらぬご利用をお願い致します。

地域農業振興に関しては、農業者の所得増大と農業の生産拡大等の実現を最重点項目に掲げ、着実に実践を進捗させてまいります。特に、農業振興の基盤となる担い手育成対策として「ＪＡふくしま未来版のれん分け方式」を実践始動し、昨年度は90件超の相談件数となり、内15件が就農に向け研修を始めました。

今後も、新規就農者確保に向け行政と一体となった支援活動を展開致します。

特に、農業生産資材・飼料高騰対策に力点を置き、肥料高騰支援対策等様々な支援事業への取り組みと「みどりの食料システム戦略」と符合した低コストで環境に優しい農業生産体系への転換をはかるべく積極的な取り組みを加速化してまいります。併せて、組合員・地域の皆様の暮らしを支え賑わいのある地域づくり、営農再開地域における更なる復興、次代につながる地域農業振興への貢献・支援を第一義に事業運営に邁進して参ります。

結びに、癸卯年の本年が組合員・利用者・地域の皆様方にとって、幸多き年となりますように心からご祈念申し上げます。





# 「伊達のあんぽ柿」100th anniversary フォトコンテスト 結果発表

「伊達のあんぽ柿」の出荷が開始されてから今年で 100 周年を迎えることを記念して「みらいろ」11 月号であんぽ柿に関する写真を募集いたしました。皆さま、多数のご応募ありがとうございました。厳正な審査のもと、県内外よりご応募いただいた作品計 125 点の中から 12 点を選出させていただきました。今回は受賞した作品をご紹介いたします。

## 審査委員長 講評

福島民友新聞社
編集局編集委員兼
写真映像課長
矢内　靖史氏

力作がそろっていました。干し場につるされたあんぽ柿や作業風景、子どもたちが食べている様子などバリエーション豊かな作品がありました。

中でも、干し場につるされた柿の写真は一番応募が多かったですが、グランプリの作品が最も完成度が高かったと感じました。あんぽ柿を取り巻く人や環境は、とても魅力的で写真向きなので、今後も期待しています。

グランプリ

### 福島県県北農林事務所長賞
## 「光輝くあんぽ柿」

●古関　キヨ子さん　●福島市

「光に照らされ美しく整列したあんぽ柿に感動しました。」

「伊達のあんぽ柿」
100th anniversary
フォトコンテスト
結果発表

入賞
JA全農福島県本部長賞
**「今年も始まるよ～」**
●田中　剛さん　●伊達市

入賞
福島民報社賞
**「これ、おいしいね！」**
●ペンネーム福しま子さん　●福島市

入賞
日本農業新聞社賞
**「熟成の時を待つ」**
●佐藤　智子さん　●川俣町

準特選
ＪＡふくしま未来組合長賞
**「至福のとき」**
●矢口　洋子さん　●福島市

入賞
福島民友新聞社賞
**「皮むき作業とモンブラン」**
●中村　伸裕さん　●福島市

入賞
あんぽ柿生産部会長賞
**「一面」**
●室井　賢司さん　●伊達市

**たくさんの素敵なお写真を**
**ご応募いただき、**
**ありがとうございました！**

準特選
桑折町長賞
**「朝露の収穫」**
●竹井　晴彦さん　●宮城県仙台市

準特選
国見町長賞
**「光る干し柿」**
●斎藤　アイ子さん　●国見町

準特選
伊達地域農業振興協議会長賞
**「あんぽの里」**
●西原　賢人さん　●神奈川県横浜市

特選
JA福島中央会長賞
**「思わずぱく」**
●ペンネームゆうさん　●伊達市

準特選
伊達市長賞
**「晴れ舞台に向け、**
**自然の恵みをいっぱいに」**
●ペンネームM.Nさん　●伊達市

JAふくしま未来

J-FAP

# J-FAP ふくしま魅力発見

vol.23

ふくしまのおいしい楽しい届けます

高根さん、いつもおいしい凍豆腐を生産していただきありがとうございます。

**YouTube「みらいろチャンネル」**
★農家におじゃまします！
★J-FAPクッキング
**動画公開中！ご覧ください。**

**Q3** オススメの凍豆腐料理を教えてください。

**A3** 味噌汁、雑煮、煮物、鍋などがオススメです。

**Q4** 消費者の皆さんに一言お願いします。

**A4** 今年も良くできているので、ぜひ皆さんに食べていただきたいです。

高根さんは約10年間凍豆腐生産に携わっており、家族で有限会社清水食品を経営しています。外干しのため天候に左右されますが、ＪＡへの委託販売数は3連の商品で約２万束です。現在は従業員８人とともに凍豆腐を手がけています。

**Q1** 凍豆腐の作り方を教えてください。

**A1** 固めの豆腐を作り、切って凍らせます。その後、藁で編んで５日から１週間ほど外干しします。

**Q2** 凍豆腐生産に対するこだわりを教えてください。

**A2** 自然乾燥で寒風にさらすことでおいしく仕上がります。

## J-FAPとは？

ＪＡふくしま未来の職員で構成されたＰＲチーム。
「ＪＡふくしま未来農産物ＰＲ」という意味の英語
「**J**A **F**ukushima Mirai **A**gricultural**P**roducts **P**ublic**R**elations」が由来です。

管内の農産物の魅力をお届けする中で、生産者や消費者と良好な関係づくりを目指していきます！

福島市立子山で凍豆腐を生産する高根貞治さんに特産の凍豆腐の魅力を聞いてきました。

J-FAP 大貴（だいき）



J-FAP クッキング

# お弁当にもぴったり！凍豆腐と鶏肉の煮物

**材料（4 人分）**

| | | |
|---|---|---|
| | 凍豆腐 | 4枚 |
| | 鶏もも肉 | 2枚 |
| | 卵 | 4個 |
| | サヤインゲン | 8本 |
| | だし汁 | 800cc |
| | 塩 | 適量 |
| | 油 | 小さじ4 |
| A | 醤油 | 大さじ2 |
| A | 砂糖 | 大さじ2 |
| A | 酒 | 大さじ2 |
| A | みりん | 大さじ2 |

**J-FAPポイント★**
凍豆腐は「大豆イソフラボン」が豊富で、貧血予防に効果的な鉄や腸内環境を整える効果がある「食物繊維」が多く含まれています。

**作り方**

❶凍豆腐４枚をぬるま湯に20分浸します。
❷戻した凍豆腐の水気を切ってきれいな水に移し、さらに水気を切って４等分に切ります。
❸卵４個を10分茹でて殻をむきます。
❹鶏もも肉２枚を３cm角に切ります。
❺サヤインゲン８本のヘタを切り、筋をとります。
❻鍋に適量の塩を入れて下処理したサヤインゲンを１分半茹でて斜め薄切りにします。
❼鍋に油小さじ4を入れて熱し、切った鶏もも肉を炒めます。
❽鶏もも肉の表面の色が変わったら、だし汁800ccを加えて中火で煮込みます。
❾煮立ったらアクを取り除いてＡを加え、もどした凍豆腐、ゆで卵を入れて弱めの中火で10分煮込みます。
❿ゆで卵を半分に切りすべて盛り付け、上からサヤインゲンを散らします。

12月6日

## 100年の歩み
## 日本一のあんぽ柿産地を未来へ

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

▲三津間専務㊧から賞状を受け取る菅野さん

あんぽ柿発祥の地伊達市梁川町五十沢で大正11年に硫黄燻蒸技術が確立され、12年あんぽ柿出荷組合が設立。今年、あんぽ柿の出荷開始から100年を迎えました。

JAは、あんぽ柿100周年記念式典を開き、内堀雅雄福島県知事やJA福島五連管野啓二会長、市場各社など約120人が出席しました。

伊達地区あんぽ柿生産部会の佐藤孝一部会長は「震災・原発事故の加工自粛から出荷再開し10年目。発祥の地として産地完全復活に向け、先人たちの想いを後世に繋いでいきたい。消費者へ美味しいあんぽ柿を届けられることを喜びとしさらに邁進していく」とあいさつ。

式典では、「あんぽ柿100年の歩み」を紹介。また、「『伊達のあんぽ柿』PRと産地の未来図について」と題し、当JAやさいくだものPR大使長沢裕さん、同部会五十沢支店支部の佐藤潤哉支部長、担い手代表の宍戸洋平さん、須田淳一常務らによるトークセッションを行いました。

冒頭には伊達地域のあんぽ柿生産振興に長年にわたり尽力された功労者や企業へ、三津間一八専務より感謝状と記念品が贈られました。

▲あんぽ柿の未来を語るトークセッション

11月22・29日

## 今年の出来栄えを報告
## 福島県知事へ農畜産物を贈呈

9 産業と技術革新の基盤をつくろう
17 パートナーシップで目標を達成しよう

▲内堀知事（右から３番目）にりんごと福島牛を贈呈

福島県庁を訪れて福島県の内堀雅雄知事、県北農林事務所、福島県農林水産部を表敬訪問して農畜産物の出来栄えを報告しました。

22日の贈呈には、管内のリンゴの主力品種「サンふじ」と「第12回全国和牛能力共進会」に出場した肉牛部会の鈴木廣直さんの福島牛を贈りました。表敬訪問には、和牛繁殖部会連絡協議会の斎藤正剛会長、鈴木さん、JA役員や農産物PR隊「J-FAP」の菅野紗耶さんが訪れました。

29日には、県内5JAのオリジナルブランド米と「福、笑い」キューブ2合を詰め合わせた「ふくしまの米セット」を贈呈。ふくしまの米セットは県内5JAと日本郵便が連携して福島県産の農産物や6次化商品をカタログ販売する「ふくしましあわせだより【福幸便】」の第2弾にて販売。日本郵便関係者やJA役員、農産物PR隊「J-FAP」の星みづきさんが表敬訪問しました。

▲内堀知事（右から４番目）にふくしまの米セットを渡す数又清市組合長（左から４番目）



11月中旬～下旬

おいしさを全国に発信
## 福島地区リンゴPR

17 パートナーシップで目標を達成しよう

▲首都圏の市場でリンゴをＰＲ

福島市と福島地区は全国各地で福島市産のリンゴのPR活動を行いました。PRには農産物PR隊「J-FAP」と福島県産農産物のPR活動を行う「ミスピーチキャンペーンクルー」が参加しました。

11日と12日の両日には、J-FAPの伊藤龍希さんが首都圏PRとして量販店や販売店でリンゴの店頭販売をしました。19日から2日間は、J-FAPの羽賀大貴さんがいわき市の量販店でPR活動をしました。25日から3日間はJ-FAPの遠藤亜澄さんが阪神地区の大阪府と兵庫県を訪問して販売活動やラジオ出演を行いました。

▲阪神地区の量販店でリンゴをＰＲする遠藤さん㊨

▲いわき市の量販店でリンゴをPRする羽賀さん（左から2番目）

12月5日

管内のおいしいお米が決定
## ふくしま未来おいしいお米コンクール

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

北信支店で令和4年度ふくしま未来おいしいお米コンクールを開催しました。審査会では、管内4地区の予選総数810点の中から選ばれたコシヒカリ4点、天のつぶ3点、ひとめぼれ3点の計10点を審査し、関係者24人が審査を務めました。

総合の部最優秀賞を受賞した大槻幸市さんは「そうま地区は土地と水が良いので米生産に適している」と話しました。

▲総合の部最優秀賞を受賞した大槻さん（前列右から３番目）

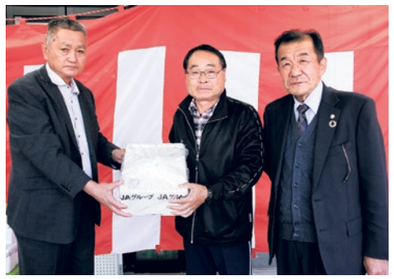
11月26・27日

日頃の感謝を込めて
## 安達地区みらいろ感謝フェア

4 質の高い教育をみんなに
17 パートナーシップで目標を達成しよう

安達地区本部は、農産物直売所「こらんしょ市二本松店」でみらいろ感謝フェアを開きました。2日間で約2、000人が来場し、福島大学食農学類による子ども向け実験教室や福島県立安達東高等学校生が栽培したシクラメンやネギの販売、ステージ発表、お楽しみ抽選会などを行いました。

抽選会では特賞・福島牛サーロインステーキが10人に贈られました。


▲当選者へ特賞を手渡す三津間一八専務㊧

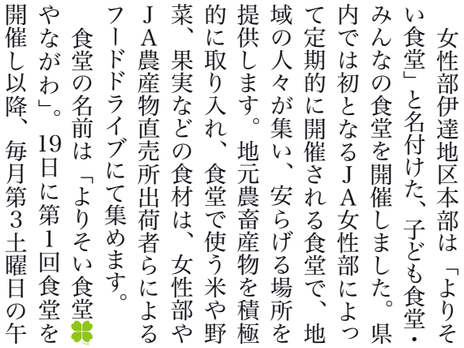
11月19日

## 女性部で子ども食堂・みんなの食堂
# 定期開催で「よりそい食堂」スタート

女性部伊達地区本部は「よりそい食堂」と名付けた、子ども食堂・みんなの食堂を開催しました。県内では初となるJA女性部によって定期的に開催される食堂で、地域の人々が集い、安らげる場所を提供します。地元農畜産物を積極的に取り入れ、食堂で使う米や野菜、果実などの食材は、女性部やJA農産物直売所出荷者らによるフードドライブにて集めます。

食堂の名前は「よりそい食堂🍀やながわ」。19日に第1回食堂を開催し以降、毎月第3土曜日の午前11時30分～午後1時30分に伊達市のみらいホールやながわで食堂を開きます。子ども（中学生以下）無料、大人300円で利用できます。

第1回目となる食堂では、麓山高原豚のキーマカレーや季節のフルーツとして柿、リンゴ、キウイフルーツなどが提供されました。加えて、子ども達が遊べるキッズスペースや景品が当たるガチャガチャを用意するなど、地域住民らが気軽に寄れる憩いの場を提供しました。


▲食堂で提供する料理を作る女性部員

▲よりそい食堂で食事を楽しむ子ども達

12月8日

## 12月の需要期に向け
# 冷蔵シャインマスカット出荷開始

福島地区は、クリスマス商戦に向け冷蔵保存しているブドウ「シャインマスカット」の出荷を始めました。近年、シャインマスカットの需要・人気が高まっている中、市場流通が少ない12月に販売することで、クリスマスや年末年始の需要に対応し高単価を確保します。

JAの予冷庫や生産者個人が所有する冷蔵庫を利用し、10月に入庫、約2か月貯蔵し出荷を迎えました。貯蔵時には、果実にストレスを与えないよう管理を徹底しました。

▲冷蔵シャインマスカットを選果する営農指導員

12月12日

## 女性部桑折総合支部・国見総合支部
# 初めての交流会

伊達地区女性部桑折総合支部と国見総合支部は12日、桑折総合支店で交流会を開催しました。他支部との交流会は今回が初めての開催です。

交流会では、両支部合わせて16人の部員が参加。栄養士家庭料理研究の佐藤徹子さんを講師に招き、交流を兼ねた料理教室を開きました。

女性部の蓬田由美子部長は「ほかの地区の部員の方と時間を取って話す機会がないので、交流できて良かった」と話しました。

また、お楽しみ抽選会を行い、部員らは有意義な交流会を過ごしました。

▲佐藤さん㊨から料理を教わる女性部員



12月9日

## 明るい地域づくり
# 女性部家の光大会開催

女性部福島地区本部は、第7回家の光大会をパルセいいざかで開き、部員ら253人が参加しました。

家の光普及推進優良女性部総合支部表彰では、福島東部総合支部が最優秀賞を受賞。家の光記事活用作品展優秀作品表彰では、部員から354点の作品が寄せられ、20点が優秀賞に選ばれました。

記事活用発表では、吾妻総合支部の山田憲子さん、松川総合支部の田村斎藤佳子さん、飯坂総合支部の田村初子さんらがそれぞれ発表しました。

記念講演では、気象予報士の斎藤恭紀さんを招きました。

▲女性部役員と斎藤さん（左から2番目）

11月19日

## 管内親子が対象
# 第3回みらいろアグリ塾開催

管内の親子を対象にした第3回みらいろアグリ塾を開きました。今年度は全4回開催して親子8組が参加しています。

第3回は21人が参加してあづま果樹園で「サンふじ」のりんご狩りを行いました。りんごを食べた親子は「今年初めて食べた。簡単に収穫できた」と満足そうに話しました。

その後、（株）新ふくしまファームで簡単なりんごジャムの作り方の説明や第1回で種を植えた大根と白菜の収穫体験を行いました。最終第4回は、管内の特産「伊達のあんぽ柿」の加工体験などを予定しています。

▲りんご狩りを楽しみました

11月20日

## 心が華やか　メイン
# 女性部寄せ植え講習会

女性部そうま地区本部相馬総合支部は寄せ植え講習会を開きました。毎年恒例で、この日は部員約90人が参加。同支部の千枝浩美支部長は「このように大勢が集まり開催できることを嬉しく思う」とあいさつしました。

部員らはビオラや葉ボタンなど6種の季節の花を寄せ植えして親睦を深めました。参加した部員は「コロナ禍で落ち込むことが多いが、心が華やかになった」と笑顔を見せました。

▲制作した寄せ植えと共に記念撮影

12月8日

## 全6回開催
# みらいスクール閉講式

女性部伊達地区本部は、JA女性講座「みらいスクール」の第6回目となるしめ縄教室と22年度みらいスクールの閉講式を開きました。

しめ縄教室は、午前の部・午後の部を合わせて47人の部員が参加。JAの菅野紀子次長が講師となり、「おしゃれなしめ縄作り講座」を行いました。

また、閉講式では22年度に開催した全6回のみらいスクールに参加した21人に、皆勤賞のポインセチアを贈りました。

▲皆勤賞を受けとる女性部員㊧

営農集団紹介

# 地域住民との繋がりを大切に農業展開する

## 一般社団法人ファーム照組

一般社団法人ファーム照組の皆さん

**川俣町は自動車部品・電子部品などの工場が立地し、川俣シャモが特産物の活気あふれる町です。今回は２０２０年に法人化をした一般社団法人ファーム照組を紹介します。**

**◆設立経過**

川俣町福田地区の農地・農業用水等の資源や、農村環境の良好な保全と質的向上を図り、福田地区の農業の振興と農業経営及び生活の改善を図ることを目的として20年12月1日に法人化しました。

福田小学校東側【照組桃源郷】の遊休農地の解消、花木等の植栽、ユズ畑の管理、アジサイを植栽し、活動拠点としました。川俣町からの業務委託として、ベルグ福島㈱の敷地周辺の除草等を受託し、大きな収益事業も展開しています。

**◆設立経過**

石河長次郎代表理事、他役員５人が中心となり、福田地区照組21世帯で活動しています。

中山間地直接支払制度を利用し、地域活性化と親睦を目的に遊休農地の解消作業に取り組んできました。

また、ますます拡大する遊休水田の防止を図るため21年度に原子力被災12市町村農業者支援事業を活用し、コンバイン1台、乾燥施設等を導入して労力の軽減を図りました。

**◆将来展望**

法人化をしてから2年が経ち、現在では水稲栽培を受託合わせて4.3ha、黒豆大豆畑0.4haを栽培し、販売まで行っています。

地域の人から「美味しいお米や大豆をありがとう」と労いの声をもらうと、嬉しくやっていて良かった、また頑張ろうと力に変わると話します。

25年度までにさらに栽培面積を増やして、水稲栽培4.0ha、受託水田3.0ha、黒豆大豆畑1.0haまで伸ばし、地域活性化に繋げるのが目標です。

大豆脱穀の様子



安達地区
南部エリア

# 輝け！女性部

Shine! Women's Club

JA福島女性部協議会は創立70周年を迎えました。これを記念し、JAふくしま未来の各地区で活躍する、女性部の皆さんと、活動内容をご紹介します！

Vol.11

## 本宮総合支部

本宮総合支部は部員 115 人で活動しています。コロナ禍により通常の活動ができない時期もありましたが、感染防止対策などの工夫をしながら前向きに楽しく活動しています。

部員からの要望を聞いて活動しているいきいき講座は「今年は少し変わったことをしてみたい」と意見があり、８月にテラリウム教室「苔テラリウム」に挑戦しました。３種類の苔とカラーサンドなどを使い、涼しげな苔テラリウムが完成しました。11 月にはしめ縄リース教室を開催してカラーリースにプリザーブドフラワーや正月飾りなどで飾りつけました。

## 白沢総合支部

白沢総合支部は部員 82 人で活動しており、明るく、何事にも直ぐに取り組むことのできる活動的な支部です。

春から秋にかけて、営農指導員の指導のもと野菜苗の育て方勉強会を実施しており、実際に部員の畑で現地指導会を開いて熱心に学んでいます。７月には、山本京子支部長がラジオ番組で地元産シイタケ料理を披露しました。９月には、春先に植えたカボチャを使った料理教室を開催しました。11 月には、使用済みの保冷剤を使ったアロマ芳香剤を作り、バリエーションが広がると大好評でした。

## 大玉総合支部

大玉総合支部は部員 154 人で活動しており、大変明るく賑やかでまとまりのある支部です。

６月に寄せ植え教室を開き、個性的でとても素敵な寄せ植えが完成しました。７月には、米袋を利用したエコバッグを作成して各行事の来場者にプレゼントしました。米袋エコバッグはとても丈夫で使い勝手が良いと好評でした。９月には、支部の研修旅行を実施しました。コロナ禍ということで前日まで、実施できるかどうか不安でしたが、感染防止対策を講じて楽しんでくることができました。

女性部に関するお問い合わせは下記へお願いします。
総務部地域支援課　TEL 024-573-1004　安達地区地域支援課　TEL 0243-24-1369

# モモせん孔細菌病の防除対策を考慮したせん定

2022年度のモモせん孔細菌病につきましては、生育期間中の大雨や長雨が少なく経過したことと、春型枝病斑せん除の徹底や、10日間隔での薬剤防除、防風ネットの設置等により平年並み～少ない発生状況でした。

心配される越冬菌密度については、10月が乾燥傾向（降水量が平年比41％）で経過し、その後の落葉時期までまとまった降雨がなかった事から、越冬菌密度は平年並み～少ない状況と思われます。ただし、来春の天候次第では感染拡大の恐れがあるため今後も油断はできない状況です。

23年度についても引き続き春型枝病斑切除は必須作業になると考えられますので、地域一帯での取り組みを行いましょう。

せん孔細菌病の密度低下を図るうえで、伝染源となる枝病斑の切除をせずに薬剤だけでせん孔細菌病を防ぐことはできません。

今までどおりのせん定を実施し結果枝の数を制限しすぎると、春型枝病斑を切除したら着果させる枝がない、葉面積が確保できないなどの問題が発生します。また、生育期間中に必要以上に枝を切除することは樹勢低下を引き起こす恐れもあります。

せん定の段階では、どの枝が枝病斑を発生させるかの判定は難しいため、徒長枝化するような枝は配置できませんが、木質化していない結果枝はできるだけ多く残すようなせん定となります。

◎徒長枝化する枝…枝の色が黄色く太いもの。
（木質化している）
（このタイプの枝は落葉が遅いため落葉痕から病原菌が侵入しやすいので注意）

◎木質化していない枝…枝の色が赤く一定の太さのもの。

冬の作業で、これをすると防ぐことができるという作業はありませんが、23年のシーズンに向けての準備の時期となります。

上記を参考に23年に実施する作業を考慮して、今シーズンのせん定作業を進めてください。

『特効薬』がない現状でも出来ることをひとつひとつ確実に実施し、園内の細菌密度の上昇を抑えることで被害を軽減することができるものと考えます。

監修　福島地区営農経済課　渡辺英敏　　伊達地区営農経済課　佐藤　悠左



## JAの農業振興支援事業を活用

**農業所得アップ↑優良事例**

JAでは、2億円の予算を確保し、農業振興支援に取り組んでいます。
事業を活用し農業所得が上がった事例を紹介します。

**優良事例**

伊達地区　キュウリ生産者
栽培品目・面積　キュウリ・20ａ

**取り組み前年対比（％）販売数量：119％、販売額(合計)：118％**

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 活用した支援事業 | ＪＡ農業振興支援事業 |
| 事業活用前の課題 | 経営規模拡大のための設備投資費用の圧縮 |
| 取り組んだ方策 | パイプハウスの新設 |
| 令和3年実績　販売数量・販売金額（取組み前） | 19,313kg　6,030,669円 |
| 令和4年実績　販売数量・販売金額（取組み後） | 23,112kg　7,134,804円（11月20日現在） |
| 費用 | パイプハウス1棟、施設1,800,700円のところ、ＪＡ助成により1,238,137円で導入。 |
| 取り組み後の成果 | ハウス栽培により、病害の発生や降雨の影響も受けにくく、不安定な気象条件ながらも安定した収穫量が得られた。また、作期幅の拡大が可能となることから、今後の収穫量増加も期待できる。 |
| 農家コメント | 各種資材の値上げに伴う生産コストの上昇が続く中、生産量拡大に直結する支援事業は今後も継続拡大して欲しい。 |
| 担当営農指導員コメント | 今後、更なる高品質生産出荷による所得向上に向けた巡回指導、情報提供を実施していきたい。 |

## 販売情報

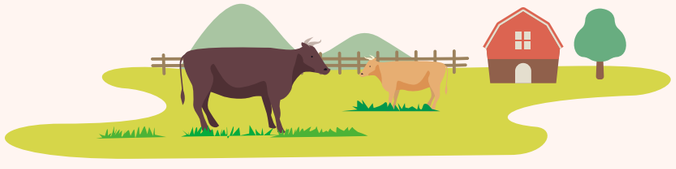
# せり情報

■ＪＡふくしま未来実績（開催日　12月6日・8日）　単位：円（税込）

| 性 | 入場 | 成立 | 平均価格 | 最高価格 | 最低価格 | 体重 | kg単価 | 平均日令 | 前月価格 | 前月比 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 雌 | 81 | 81 | 633,772 | 903,333 | 171,111 | 286 | 2,216 | 288 | 609,753 | 24,019 |
| 去 | 123 | 123 | 719,539 | 992,222 | 95,556 | 319 | 2,256 | 279 | 694,044 | 25,495 |
| 計 | 204 | 204 | 685,484 | 992,222 | 95,556 | 306 | 2,240 | 283 | 651,899 | 33,585 |

■福島県家畜市場（開催日　12月6日・8日）　単位：円（税込）

| 性 | 入場 | 成立 | 平均価格 | 最高価格 | 最低価格 | 体重 | kg単価 | 平均日令 | 前月価格 | 前月比 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 雌 | 358 | 355 | 629,879 | 1,219,900 | 68,200 | 288 | 2,189 | 285 | 585,378 | 44,501 |
| 去 | 460 | 459 | 710,538 | 1,108,800 | 68,200 | 315 | 2,256 | 278 | 701,455 | 9,083 |
| 計 | 818 | 814 | 675,361 | 129,900 | 68,200 | 303 | 2,228 | 281 | 649,237 | 26,124 |



Check！

## 和牛せり市場
## 乳牛せり市場

**ワンポイントアドバイス**

### 和牛子牛せり前の汚れ落としについて

せり前、つなぎ場で糞の塊をブラシなどで取る場合は、気を付けて行うようお願いします。皮膚に付いた塊を無理に落とそうとすると、皮膚が傷つき子牛へストレスを与え、下見をする購買者の方からも牛の評価を下げて見てしまいます。出荷前に汚れがひどいと思った時は、せりの10日前から手入れをはじめるようにしましょう。これからの時期に水を使うと牛への負担が大きくつなぎ場が濡れて足元が危険ですので、子牛の体調を考えながら前もって糞便の塊を水で柔らかくし、ブラシで落としてから子牛を市場に出すようお願いします。

# 令和４年分所得税の確定申告について
## （税務署からのお知らせ）

**申告書の作成・送信は自宅で**
**国税庁ホームページから！**

○パソコンやスマートフォンなどから画面の案内に従って金額などを入力するだけで、申告書が作成できます。

※詳しくは、インターネットを開いて「確定申告」と検索してください

### ≪ 確定申告書作成会場のお知らせ ≫

**【福島税務署】**
○場所　アクティブシニアセンター AOZ 大活動室
（福島市曽根田町 1-18）
○期間　R5.2.16（木）～R5.3.15（水）
（土・日・祝日を除く。ただし、R5.2.19 及び R5.2.26 は開設します）
○時間　午前９時 15 分～午後４時

**【二本松税務署】**
○場所　二本松福祉センター３階　第3会議室
（二本松市亀谷 1-5-1）
○期間　R5.2.16（木）～R5.3.15（水）
（土・日・祝日を除く）
○時間　午前９時～午後４時

**【相馬税務署】**
○場所　相馬市振興ビル６階
（相馬市中村字塚ノ町 65-16）
○期間　R5.2.13（月）～R5.3.15（水）
（土・日・祝日を除く）
○時間　午前９時～午後４時

※　申告書作成会場の混雑緩和のため、各会場への入場には「入場整理券」が必要です。
「入場整理券」は、各会場での当日配付と LINE による事前発行があります。

※　入場整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることもあります。



# 農業で働いてみませんか

ＪＡの福島地区、伊達地区では、労働力が必要な農家（求人者）と農業で働きたい方（求職者）をつなぐ「職業紹介事業」を行っております。
労働力が必要な農家、農業で働きたい方、農業に興味のある方、みなさまからのご連絡をお待ちしております。

お問い合わせ
福島地区　ＪＡふくしま未来 職業紹介所　TEL 024-554-5545
伊達地区　みらいアグリサービス（株）　TEL 024-575-0148

求人情報登録をお願いします

## ふくしま農業求人サイト　みつかる農しごと

**福島県×JA グループ福島で誕生した農業専門の求人サイトです！**

### 求人情報を自分で登録できます！
お好きな時間にご自身で求人情報を登録することができます。

### 初めての雇用も安心です！
職業紹介所が運営しているので、労務管理等で不安なことがあればアドバイスいたします。

### 求人情報の掲載は無料です！
職業紹介所からの「紹介・あっせん」も、求人者・求職者ともに無料です！

ふくしま農業求人サイト みつかる農しごと
「みつかる農しごと」は、福島県の委託を受けて JA 福島中央会無料職業紹介所が運営しています。
https://koransyo-nouka.jp/

求人掲載募集中　会員登録募集中

Web サイトに関するお問い合わせ

JA 福島中央会
無料職業紹介所
【許可番号：07ーふーム300020】

電話・FAX　TEL.024-554-3042　FAX.024-552-2786
Eメール　muryo-shokai07@ja-fc.or.jp
福島県福島市飯坂町平野字三枚長 1-1（JA 福島ビル）

農業で活躍する女性を紹介

# 農業女子 vol.23

## 若い農業者が増えていってほしい・・・

プロフィール

南相馬市小高区

鈴木（すずき）　ふみかさん（22歳）



### スマート農業で管理を徹底

㈱紅梅夢ファームに就職して、農業人生がスタートしました。祖父母が農家のため、小さいころから手伝いなどをしていました。その影響もあって、農業が大好きになり農業高校に進学しました。㈱紅梅夢ファームではお米を主体として生産しており、約70ha栽培しています。そのほかにも、玉ねぎや菜種、大豆など様々な野菜を育てています。自分は、育苗や栽培管理などを主に担当しています。

▲大豆の品質をチェックするふみかさん

スマート農業を進めていて、無人自動運転のトラクターや農業用ドローンなどを積極的に取り入れています。それらの機械の操縦に加え、作業データや進捗度の確認などデータを管理しています。

農業に携わることを目標としていたので、農作業がとても楽しく感じます。育っていく過程を見ることが楽しく、商品として完成した時にはとてもやりがいを感じます。㈱紅梅夢ファームでは、6次化商品を開発しています。お米「新世代」や菜の花オイルの「浦里の雫」などの商品を開発し、パッケージのデザインも自分達で作成しました。

### SNSで輪を広げる

ウェブサイトのホームページやインスタグラム等のSNSに力を入れています。まずは「知ってもらう」ことが大事だと思っているので、若い世代をターゲットに㈱紅梅夢ファームや商品を知ってもらい、福島県についてさらに知ってもらえたら嬉しく思います。

ふるさと納税でお米「天のつぶ」のパックごはんを出品しています。ありがたいことにたくさんの注文をいただいており、イベントにも力を入れています。前回はおにぎりを提供するイベントを開きました。そのような、消費者と直接対面できる機会に「おいしい」という言葉をもらう時が一番幸せな瞬間です。

今後も消費者と関われる機会を増やしていきたいと思います。㈱紅梅夢ファームを知ってくれた方とのつながりをより深くし、輪が広がっていくことを目指しています。

これからも、安心・安全な作物を提供することを心掛けます。多くの消費者に㈱紅梅夢ファームを知ってもらい見てもらって、若い農業者が増えていくきっかけとなれたら良いなと思います。

Instagram

株式会社 紅梅夢ファーム / インスタグラム

▲休日は甥っ子と愛犬と過ごすふみかさん

▲データ管理をするふみかさん

# みらいろ 作品展

（順不同）

鈴木 美江子さん（伊達市梁川町）

清野 八智子さん（伊達市保原町）

但野 ヨオ子さん（南相馬市鹿島区）

佐藤 静子さん（伊達市保原町）

野田 好子さん（伊達市保原町）

山田 ひで子さん（伊達市保原町）

今野 廣子さん（南相馬市鹿島区）

桑折 ツネ子さん（南相馬市原町区）

佐藤 久子さん（二本松市）

橘 美知子さん（伊達市梁川町）

加藤 洋子さん（二本松市）

岡本 家子さん（南相馬市鹿島区）

伊藤 恵子さん（福島市）

## 作品募集中

絵手紙、短歌、俳句、川柳の作品を募集いたします。
住所・氏名・年齢・ご連絡先を明記の上ハガキまたは封書にて、お送りください。また、「みらいろ」を見てのご意見、ご感想もお待ちしております。応募締切は1月19日(木) 必着です。
※締切に間に合わなかった方は、次月号で紹介させていただきます

**短歌、俳句、川柳にご応募の方は、作品の種類をご明記ください。**

〒960-0185　福島県福島市北矢野目字原田東1-1
**JAふくしま未来「みらいろ作品展」係**

※応募多数の場合は、掲載できない場合もございます、あらかじめご了承ください

ご応募いただいた作品は、JAの農産物直売所で掲示させていただきますので、あらかじめご了承ください。

曳地 美雪さん（伊達市梁川町）

今村 久子さん（伊達市保原町）



# 短歌・俳句・川柳

## 短歌

晩秋の風に晒され干されしは
漬物行きの大根しなやか
大堀 スサ子さん（新地町）

すばらしい未知と魅惑と驚嘆の
魅力の世界はBSテレビ
二瓶 久子さん（福島市）

山々は紅や黄に染まりけり
夕暮れまじか風はつめたし
小林 ミドリさん（福島市）

北富士に核演習の海兵隊
ベトナム戦に使わず終わり
清水 義宏さん（相馬市）

相撲道大波兄弟大奮闘
語りつがれる福島の星
渡辺 清幸さん（本宮市）

丈そえて金婚祝いくれし友
嬉し涙にかすむ言の葉
大内 由美子さん（南相馬市鹿島区）

新しい景色は目の前だったけど
日本国中ブラボーに湧く
佐久間 喜夫さん（二本松市）

半世紀盆正月には里帰り
古希過ぎたれば次第に遠し
田中 里子さん（南相馬市原町区）

なにもかも直上げばかりで大変だ
自給自足にせめて野菜を
阿部 京子さん（福島市）

秋日和ひ孫と散歩軽やかに
落葉ふみふみ里山歩き
今井 和子さん（二本松市）

86歳腕立てけんすいやりたくはないが
我身のためだと今年もくれ行く
古内 和子さん（南相馬市小高区）

コロナ禍で一泊しての酒の宴
須賀川に住む子を案じ
西戸 妙子さん（伊達市）

初詣で受験の孫に与えてよ
努力々で勝利の笑顔を
宍戸 マリ子さん（福島市）

五年誌の終わりの月に省りみる
目立つ空欄入院証し
安藤 直子さん（南相馬市鹿島区）

霜ひとつ当たれば朽ちる運命に
凛と咲かせし皇帝の花
平田 一さん（南相馬市原町区）

柚子風呂を楽しみおりし父を
忍のび到来物を七つ浮かべる
森谷 悦子さん（福島市）

兎年心身共に心して
油断大敵明日への歩み
横山 菊子さん（飯舘村）

誕プレに電動自転車子供から
秋晴れ爽快実家へとよく来たな九八の母笑顔
佐原 静枝さん（相馬市）

## 俳句

落葉風忍び寄る冬当来か
鈴木 恵美子さん（伊達市保原町）

秋の暮れ古き我家に干し大根
鈴木 光子さん（伊達市保原町）

千日草師走の庭にまだ咲いて
富田 タツ子さん（南相馬市小高区）

息切らし少年走る冬渚
小田 慶喜さん（明石市）

古本屋にはよく似合ふ火鉢かな
小田 和子さん（明石市）

日本海寒風ともにミサイルも
加藤 慶子さん（伊達市霊山町）

新嘗祭天に感謝の手を合わせ
夏山 繁樹さん（福島市）

この寒さ孫より毛糸目の前に
鈴木 記代さん（大玉村）

初春やひ孫までもが福を呼び
梅村 チヨさん（南相馬市小高区）

冬道は危険と思い車間きより
佐藤 恵良さん（二本松市）

今年また顔の線ふえ年を越す
市山 カツエさん（国見町）

日々努力プロ入りゴール目ざす一軍
志賀 美恵子さん（郡山市）

五回目の接種を終えて冬ごもり
遠藤 ゆうこさん（二本松市）

雪空のあぶくまに舞う冬の使者
宮川 公さん（伊達市保原町）

米ブラに進化を辿る食文化
菅井 昭子さん（国見町）

家狭く、何捨てられず悩む我
深澤 隆利さん（桑折町）

物価高海鮮チラシにつばを飲む
朽木 ミツ子さん（桑折町）

朝昼晩きちんと食べて免疫アップ
今野 純子さん（新地町）

## 川柳

大空に白線えがく飛行雲
吉田 ユキさん（二本松市）

気合入れ打ったボールは的外れ
高橋 己知子さん（二本松市）

磨くほどないのに腕を撫でてみる
平間 勝成さん（南相馬市原町区）

女性部のリース作りで若返る
笠原 富美子さん（福島市）

担い手の決意あらたたくましく
佐藤 良子さん（本宮市）

山茶花が雪化粧して誰れを待つ
上田 秀さん（飯舘村）

選手は金元理事金を追い求め
山本 松太郎さん（本宮市）

大臣が不適切言葉売名か
三浦 良一さん（南相馬市原町区）

近頃は「ヒゲ」の選手多えらいふりか
太田 幸子さん（南相馬市原町区）

一秒で決まる相撲ベテン相撲ダーイ
藤原 菊雄さん（南相馬市原町区）

野球は大谷吾が地大谷誇り背よ
引地 茂さん（南相馬市原町区）

冬が来た寒さ身にしみ太陽様様
藤原 和江さん（南相馬市原町区）

相撲界先輩後輩悔は法度
太田 三秀さん（南相馬市原町区）

拉致問題日米は敵遠い海
藤原 實さん（南相馬市原町区）

願いましてロシアのずるさ昔から
藤原 元気さん（南相馬市原町区）

元夫婦雷なっても田の仕事
デクノ坊さん（南相馬市原町区）

# 創造的自己改革実践中!!

vol.58

「ど真ん中に“食と農”、次代につなぐ地域づくり」 ～ 不断の自己改革へさらなる挑戦 ～

## 組合員資格別の事業利用状況について

令和３年度における組合員資格別の利用状況について報告いたします。

（単位：千円、%）

| | 信用事業 | | 共済事業 | 購買事業 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 貯金高 | 貸出金 | ※共済掛金 | ※供給高 | 生産資材 | 生活物資 |
| 正組合員 | 413,184,836 | 52,950,997 | 33,939,445 | 8,583,187 | 8,124,118 | 459,069 |
| | 54.2% | 25.7% | 75.5% | 89.1% | 90.8% | 66.9% |
| 准組合員 | 149.523,423 | 137,694,936 | 7,136,992 | 508,420 | 375,899 | 132,521 |
| | 19.6% | 66.9% | 15.9% | 5.3% | 4.2% | 19.3% |
| 員　外※ | 199,088,250 | 15,260,084 | 3,871,235 | 545,066 | 450,841 | 94,225 |
| | 26.1% | 7.4% | 8.6% | 5.7% | 5.0% | 13.7% |
| 合　計 | 761,796,509 | 205,906,017 | 44,947,672 | 9,636,673 | 8,950,858 | 685,815 |
| | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |

※員外には地方公共団体等が含まれています（農協法第 10 条第 17 項の貯金員外利用割合は 22.9%）

当JAではこれまでのアンケート調査の結果を踏まえ、准組合員を「農業振興の応援団」として位置づけ、准組合員の声を聴く仕組みを通して当組合に対するニーズを把握しつつ、「農業者の所得増大」につながるよう正組合員と准組合員が一体となったJA運営を目指します。

准組合員は食とくらしの向上につながるようJA事業を利用しております。

＜参考＞

【平成 30 年度の全組合員アンケート：60,561 人より回答】
- 正･准組合員の88.3%が「准組合員の事業利用は制限しないほうがよい」と回答
- 准組合員の96.0%が「JAの地域農業の振興や地域づくり活動を応援したい」と回答

【令和4年2月の准組合員アンケート：200人抽出調査し118人より回答】
- 99.0%が「JAは地域農業やくらしにとって必要な存在だ」と回答
- 99.0%が「JAの地域農業の振興や地域づくり活動を応援したい」と回答

未来への心をつなぐパートナー “農をはぐくみ 地域をつなぐ” みなさまの評価・応援が私たちの力になります!

食農学類 研究室探訪! vol.11

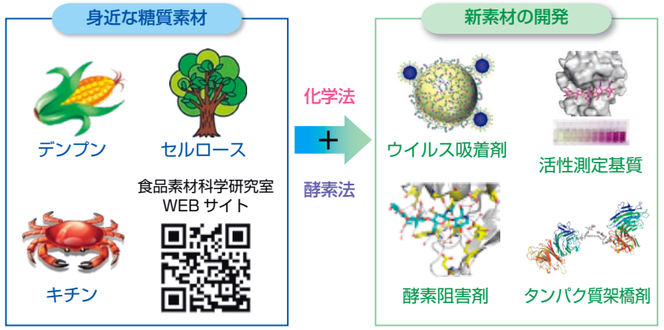
## 化学の視点から糖質が関わる “科学的疑問の解明”や“課題解決”に挑戦 !!

### 食品素材科学研究室ってどんなところ？

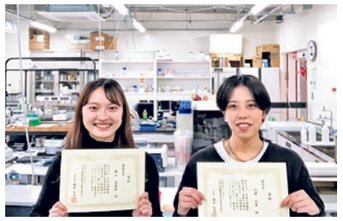
研究室主宰者：尾形　慎

本研究室では、食品素材のうち、主に糖質を対象として研究を行っています。糖質は地球上に存在する有機物の大部分を構成しており、食品素材中にも多種多様な糖質が含まれています。これら糖質の素材としての特徴を活かしつつ、独自の化学酵素合成法によって機能性糖質複合分子を創製する研究を行っています。

自分達で設計・合成した分子によって科学的な疑問を一つ一つ解き明かしていく過程は、とても楽しく、いつもワクワクしながら研究を行っています。



実験室で研究を行う学生たち（尾形慎准教授㊨）

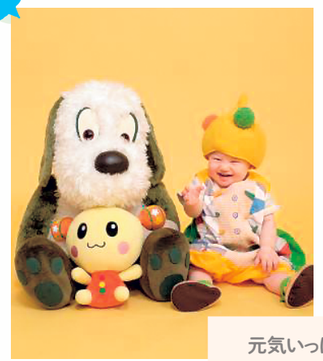


今年度の 7 月に本研究室の学生（穴澤令望さん㊧、神山恵美莉さん㊧）が日本応用糖質科学会東北支部大会で発表賞をダブル受賞しました。



# 元気にすくすく みらいっ子

## 福島地区



**飯野支店**

佐藤 謙次さん、
千尋さんのお子さん

元気いっぱい
楽しい毎日をみんなで
過ごそう ね!!

壮真（しょうま）くん（1歳）

## 安達地区

**大玉支店**

小沼　勝さん、
あゆ美さんのお子さん

明るく元気で
優しい子に育ってね。
我が家の癒しです。

にこちゃん（2歳）

## そうま地区

**新地総合支店**

加藤　圭さん、
美沙希さんのお子さん

いつも幸せな毎日を
ありがとう♡

日葵（ひまり）ちゃん（6ヶ月）

## 伊達地区

**森江野支店**

佐久間 秀幸さん、
夏樹さんのお子さん

いたずらもするけど
楽しい毎日をありがとう

凱士（かいと）くん（2歳）

碧唯（あおい）くん（2歳）

紀杏（のあ）ちゃん（6歳）

はじめよう

# 健活

## 手軽に健康　手指体操

## 手指を反らして、心身の調和を図る

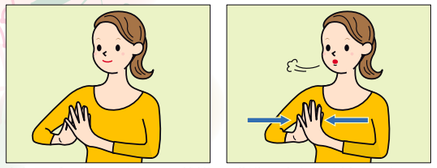
健康生活研究所所長　堤　喜久雄

体は前後左右どこかに偏った動きをしていると疲労を招き、さまざまな不調が起きやすくなります。手指の動きも同様です。手の指は内側に向かって動きやすいため、反対の手の甲側に反らす動きは意識しないとなかなかできません。手指の動きは体全体だけでなく脳にも影響を与えるため、手指の動きのバランスを整えることは、心身を整えることにもつながります。

今回ご紹介するのは手指反らし体操です。簡単かつ効果の高い体操なので、ぜひ覚えてくださいね。この体操は時間も場所も選びません。仕事終わりや就寝前などに行って1日頑張った手指をケアしましょう。また、朝の起床時にもお勧めです。寝ている間に硬くなった全身を伸ばし、脳にも良い刺激を送ることができます。

### 左右の指先を付けて反らす

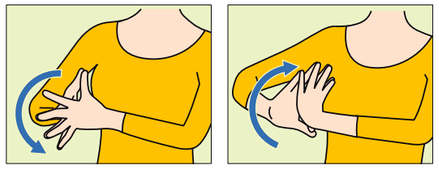
#### STEP1 基本の動き



(1) 両手の指の間を開いた状態で、指先同士を軽く付けます。
(2) 両手指にぐっと力を入れ、指先から指の付け根までくっつけたまま反らします。このとき、10秒ほどかけて息を吐きながら行います。
(3)(1)に戻り、(1)と(2)を1回1秒のペースで30回繰り返します。

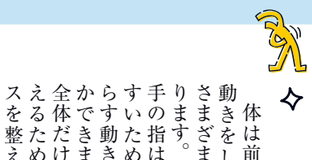
**ポイント**
手のひら同士はくっつかないように意識しましょう。

#### STEP2 応用



(4) (1) の状態から手首を外向きに倒し、親指が上を向く状態にします。そのまま手首を手前に倒し、小指が上を向く状態にします。10 回ほど繰り返します。余裕があれば、指先に力を入れて反らしてみましょう。

# 知りタイガーの JA虎の巻




第29回 JA全国大会決議
JAグループの実践

［ 今回のテーマ ］

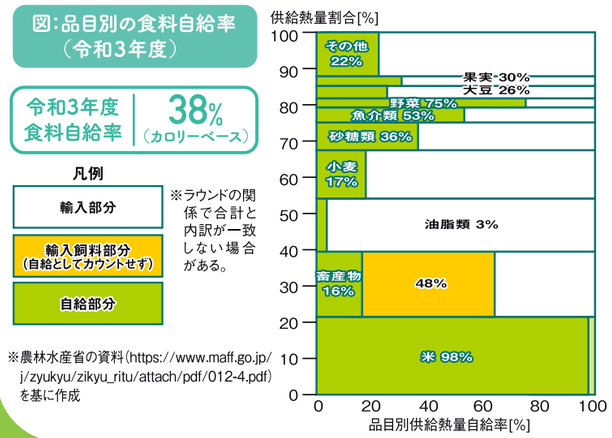
**JAグループでは、『国消国産』をどのように実践しているの？**

実践の1つが、輸入に大きく頼る作物の国内での生産振興です。例えば、家畜のエサとして不可欠な飼料用トウモロコシや、今後さらに需要の拡大が見込まれる豆乳用大豆の契約栽培など、さまざまな取り組みに力を注いでいます。

あわせて、国内自給率ほぼ100％のお米を粉末にした「米粉」の利用拡大もすすめています。「米粉」は、お米を粉末にしたもので、パンにした場合のもちもち触感や、グルテンフリーという特長などがあることから、米粉の強みを生かした商品開発や学校給食での活用など、官民とも連携した取り組みが全国で広がってきています。

**図：品目別の食料自給率（令和3年度）**

令和3年度 食料自給率 38%（カロリーベース）




※ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

※農林水産省の資料（https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/zikyu_ritu/attach/pdf/012-4.pdf）を基に作成

国消国産 耕そう、大地と地域のみらい。

# 直売所ナビ Navi

## Yショップここら西店

福島県福島市さくら3丁目1-6
TEL 024-593-1422
営業時間／7:30～17:00
（季節により営業時間が異なります）

いかにんじん、おかずやおつまみにいかがでしょうか？

チーフ 宍戸 公代

Yショップここら西店は、市内で唯一Yショップ（コンビニ）と併設しています。朝採れの新鮮野菜はもちろん、パンや豆大福などの食料品も豊富に取り揃えています。115号線沿いにあることから県外の人も多く立ち寄り、お土産品として福島産の野菜・果物が喜ばれています。

まずはニンジンです。ニンジンは、ベータカロテンやカリウムなどが豊富に含まれています。福島県では、ニンジンとスルメを醤油、酒、みりんなどで味付けした「いかにんじん」が郷土料理として親しまれています。

次に、ゴボウです。晩秋から冬が旬のゴボウは、食物繊維が豊富に含まれます。ゴボウの栄養やうまみを無駄なく摂るためにも、皮をむきすぎないことと、水にさらしすぎないことを意識しましょう。ゴボウでおすすめの料理は「きんぴらごぼう」です。甘辛い醤油味で仕上げたシンプルな一品！この機会にぜひ作ってみて下さい。

最後は、冬の風物詩といえば、なんといってもあんぽ柿です。ＪＡ管内の伊達市梁川町五十沢はあんぽ柿発祥の地で、今年で100周年を迎えます。トロリと濃厚な甘さのあんぽ柿、贈答用や普段のご褒美にぜひお召し上がり下さい。

YouTube にて 動画配信中!!
「みらいろチャンネル」
チャンネル登録お願いします♪

## 2023 1月

### ここら

**いちごの日**
1月15日(日)

毎週土日祝日は　「お米の特売」
毎週水曜日は　「牛乳の日」
7の付く日は　「納豆の日」

### 旬のひろば

**週末セール**　毎週金・土・日

### みらい百彩館 んめ～べ

**あんぽ柿まつり**
1月14日(土)・15日(日)

**柑橘まつり**
1月21日(土)・22日(日)

**落花生まつり**
1月28日(土)～2月3日(金)

月曜日「お惣菜の日」　木曜日「お米の日」
火曜日「牛乳の日」　金曜日「お肉の日」
水曜日「たまごの日」　土曜日「お魚の日」
0(ゼロ)の付く日「納豆の日」

### こらんしょ市

**豆腐・納豆の日**
1月10日(火)

**焼き芋まつり**
1月14日(土)・15日(日)

**こらんしょ市の日**
1月15日(日)・16日(月)

**豆腐の日**
1月20日(金)

**月末の市**
1月29日(日)～31日(火)

## ドローンで見る ふくしま未来

23

**福島地区**（福島市飯坂町）

### 中野不動尊

日本三不動の一つでもある中野不動尊。本堂には"勅願仏"である「厄除不動明王」が祀られています。「中野のお不動さま」で知られる中野山は開かれてから八百余年。境内には厄除・眼主・三ケ月の三不動明王が祀られており、願いが真剣であればどんなことでも叶えられるといわれています。

ホームページで動画もご覧いただけます。

https://www.ja-f-mirai.or.jp/link/?drone

JAふくしま未来 ドローン動画集　検索

## ATM廃止のおしらせ

日頃よりＪＡふくしま未来をご利用いただき誠にありがとうございます。
長年にわたりご利用いただいておりました下記のATMは、コンビニATMの拡充、キャッシュレス決済の普及に伴い廃止させていただくことになりました。
つきましては、最寄りの店舗（ATMコーナー）および、コンビニATM等をご利用いただきますようお願い申し上げます。
利用者の皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

### 廃止されるATMコーナー

**駒ヶ嶺ATMコーナー　ご利用停止日時**
**令和5年2月21日（火）　午後8時**

○最寄りのATM　新地総合支店ATM
相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田6-1

**石神ATMコーナー　ご利用停止日時**
**令和5年2月23日（木）　午後7時**

○最寄りのATM　原町西支店ATM
南相馬市原町区大木戸字八方内123

JAから大切なお客様へ

## 重要なおしらせ

**お客様の大切な現金等重要物をお預かりする際は、受取書・領収書等を必ずお渡ししております。**

©ひとのわグマ　©みんなのよい食プロジェクト　©よりぞう

## 金融店舗営業終了のお知らせ

お知らせ

日頃よりＪＡふくしま未来をご利用いただき誠にありがとうございます。
長年にわたりご利用いただいておりました下記の金融店舗は、再編計画に基づき営業を終了させていただくことになりました。
つきましては、最寄りの店舗（ＡＴＭコーナー）および、提携先のゆうちょ・コンビニＡＴＭ等をご利用いただきますようお願い申し上げます。
利用者の皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

### 小坂支店　営業終了日　令和5年2月27日（月）

**令和5年3月1日（水）より国見総合支店内にて「支店併設型店舗」として営業いたします。**

・通帳・証書・キャッシュカードなどについては、これまで通りご利用いただけます。　・支店名・店番号・口座番号の変更はございません。
・公共料金・税金・保険料などの口座振替および給与・年金などのお受け取りにつきましても、引き続きご利用いただけます。

### 小手支店　営業終了日　令和5年2月28日（火）

**令和5年3月1日（水）より月舘総合支店へ移転し、3月11日（土）に月舘支店（新名称）へ統合いたします。**

・通帳につきましては、令和5年3月13日（月）以降に店舗窓口にて変更手続きをお願いいたします。（ATMではそのまま通帳をご利用いただけます。）※対象のお客様にはダイレクトメールを送付いたしますので、詳しくはそちらをご覧ください。
・キャッシュカード・定期性預金等証書につきましては、今までどおりご利用いただけます。

### 白根支店　営業終了日　令和5年2月28日（火）

**令和5年3月1日（水）より梁川総合支店内にて「支店併設型店舗」として営業いたします。**

・通帳・証書・キャッシュカードなどについては、これまで通りご利用いただけます。・支店名・店番号・口座番号の変更はございません。
・公共料金・税金・保険料などの口座振替および給与・年金などのお受け取りにつきましても、引き続きご利用いただけます。

あなたもチャレンジ

# 家庭菜園

kitchen garden

JAの営農担当者監修のもと、「これから野菜をつくってみたい！」と考えているみなさんに役立つ情報をお届けします♪

## 第11回は、「リーキ~トロリとした食感を楽しむ~」です。

西洋ネギともいわれ、フランス料理ではポアローとの呼び名でシチューや肉の付け合わせに利用されます。土寄せした太く白い部分（軟白）は外観的には「下仁田ネギ」に似ていますが、葉はかま状に両側に重なって付きます。煮込んでも煮崩れせず、歯切れが良く甘味と香りがあります。なお、若取りしたリーキはポワロジェンヌといい、柔らかで生食もできます。

### step 01 栽培時期

根深ネギと似た作り方で、春彼岸ごろに種をまき、夏に苗を植え付け、冬に収穫する春まき栽培が一般的です。根深ネギより栽培期間が長くかかります。

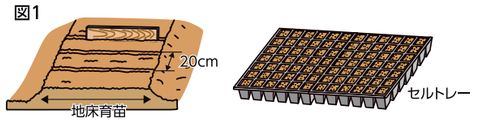
### step 02 品種

「ポワロ」、「ポトフ・ルフレ」などが、茎葉が太く寒さに強い品種です。

### step 03 苗作り

地床では、1㎡当たり化成肥料（NPK 各成分 10%）を 100g、苦土石灰 100gくらいを散布し、畝幅 100cm 程度の栽培床を作ります。
畝の方向と直角に 20cm 間隔に、厚さ 1cm くらいの板で深さ 5、6mm の溝を作り、株間 1cm 間隔に種まきします。セルトレーでは育苗用土を使い、128穴トレーなどに1セル当たり2,3粒まきます（図1）。その後、本葉3,4枚までに株間2,3cm（セルトレーでは1本立ち）に間引きます。

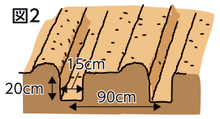
図1




### step 04 畑の準備

元肥は事前に 1 ㎡当たり苦土石灰 200g 程度を散布し、その後完熟堆肥 1kgと化成肥料150gを施用します。畝幅は90cm程度、植え付け溝は深さ 20cm、幅 15cm に掘り下げます（図 2）。

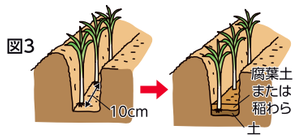
図2




### step 05 植え付け

中間地では5、6月が植え付け期となります。草丈 7、8cm、鉛筆程度の太さの苗を、はかま状に開く葉を畝の直角方向にし、およそ10cm 間隔で溝に立てます。根元に少し土をかけ、その上にわらや腐葉土を５～10cm の厚さに入れます（図 3）。

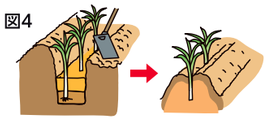
図3




### step 06 追肥・土寄せ

秋口から 3、4 回、1 カ月ごとに株元に畝 1m 当たり化成肥料 50g をまいて長ネギのように土寄せ（軟白）をします。このとき、葉と葉の間に土が入らないように丁寧に行います（図 4）。

図4



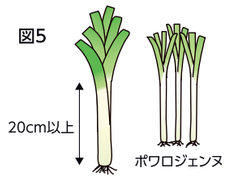
### step 07 病害虫の防除

リーキは農薬取締法では「ねぎ」に含まれ、ネギに使える農薬を利用できます。特に、軟腐病やハモグリバエ、アザミウマに注意します。軟腐病には Z ボルドーなど、ハモグリバエ、アザミウマにはベニカ水溶剤などの登録農薬を使用基準に従って散布します。

### step 08 収穫

茎の太さが 3 ～ 5cm、軟白長が 20cm 以上になれば収穫ができます（図 5）。

図5




※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています

園芸研究家●成松次郎



# クロスワードパズル

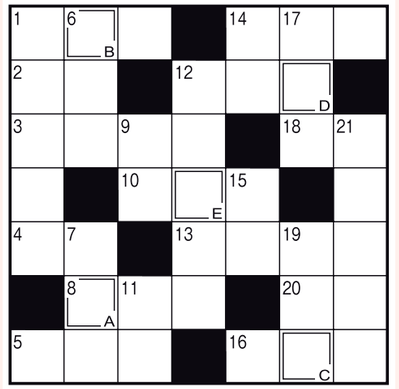
**➡ヨコのカギ**

1 ウインタースポーツの代表格
2 旧国名の1つ。現在の三重県の大部分
3 お吸い物などを入れる器
4 鬼は外、福は――
5 掃除道具の1つ。魔女がまたがれば飛べるかも?
8 車のフロントガラスに付くとギラギラして厄介です
10 旅先で眺めることもあります
12 もむと温かくなるタイプもあります
13 遅い時間まで寝ずにいること
14 仁徳天皇陵もこの1つ
16 水分補給に役立つ――飲料は、電解質を加えてあります
18 働き者だといわれる昆虫
20 天ぷらを天――に漬けて食べた

**⬇タテのカギ**

1 2月の誕生石・アメシストは紫色の――です
6 刻みたばこを詰めて吸う道具
7 Lが大ならMは
9 こうなった――を知りたいなあ
11 暖炉にくべます
12 3度の食事以外に食べるもの
14 バレンタインデーに実らせる人もいます
15 囲碁や将棋の指し手の記録
17 百貨店の――ガイドで目当ての売り場を探した
19 昆布と――節でだしを取った
21 例年2月4日ごろ。暦の上ではこの日から春です

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

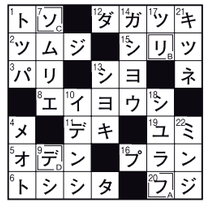


応募締切 1月27日㊎（必着）

**宛先** 〒960-0185 福島県福島市北矢野目字原田東1-1 JAふくしま未来「広報誌クロスワードパズル」係

**応募方法** 官製ハガキに、①パズルの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号 ⑧JAや広報誌に関するご意見、ご要望、地域の話題等を記入の上、上記の宛先までご応募ください。

記載された個人情報は、賞品の発送以外の目的には使用いたしません。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。



正解者の中から抽選で「みらいろオリジナルグッズ」を10名様にお送りさせていただきます。

**先月号の答え**

フA　リB　ソC　デD

## JAふくしま未来の概要

令和4年11月末現在

| | |
|---|---|
| 組合員数（正） | 46,161人 |
| 〃（准） | 47,674人 |
| 役員数 理事 | 52人 |
| 〃 監事 | 8人 |
| 職員数 | 1,121人 |
| 准職員数 | 255人 |
| 出資金 | 16,615百万円 |
| **事業実績** | |
| 購買品供給高 | 8,011百万円 |
| 販売品販売高 | 22,878百万円 |
| 貯金高 | 788,772百万円 |
| 貸付金高 | 213,445百万円 |
| 長期共済保有高 | 2,498,005百万円 |

## 編集後記

あけましておめでとうございます。皆さんは今年どんな１年にしたいですか？私は健康と体型維持のために適度な運動を続けられるように頑張りたいです！本年もどうぞよろしくお願いいたします！（桃子）

## 理事会報告

**第10回理事会**
日時 ／ 令和4年11月30日（水）
場所 ／ JA福島ビル10階　1001会議室

**■ 協議事項 ■**

議案第１号　新そうまカントリーエレベーター施設計画に伴う太陽光設備及び防音壁の費用負担について
議案第２号　安達広域共選場きゅうり選果設備増設に係る付帯設備の取得について
議案第３号　令和5年度組織機構（案）について
議案第４号　一般社団法人大玉村農業振興公社への参画について
議案第５号　令和4年度 年末賞与の支給について

**お詫びと訂正**　広報誌「みらいろ」12月号に誤りがございましたので、下記の通り訂正し、深くお詫び申し上げます。

P24　元気にすくすくみらいっ子　　誤　櫻井　海火煌（サクライ　アオ）ちゃん　→　正　櫻井　空煌（サクライ　アオ）ちゃん

# みら☆スタ
／みらいろ★スタジオ＼

テーマ　**冬の支度**

**『冬支度』**　福島市笹木野 **あんざいゆり**さん

豊水梨の葉が、紅葉し畑１面黄金色に染まります。梨の葉が落ちると枝の剪定が始まります。

**『まってました。』**　福島市大笹生 **みーちゃん**さん

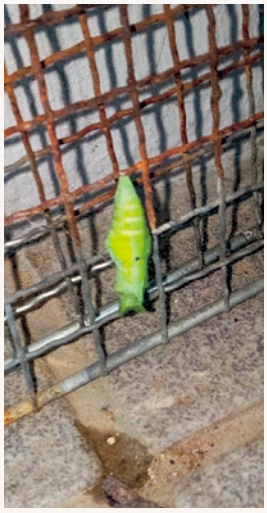
こたつをだすと、にゃんこ達の憩いの場所になるのです。
全員集合です。

**『落ち葉布団』**　二本松市油井 **どんどん、どんじー**さん

短い陽だまりの日々ですが、フカフカ落ち葉の中に猫がいました。
温まっていたのでしょう。

**『我が家の家庭菜園の白菜も冬ごもり』**
伊達市保原町 **ママちゃん**さん

虫に食べられている白菜ですが一生懸命に栽培した白菜です。雪が降る前に紐で縛って雪囲いしました。



**『冬は、おやすみします』**
伊達市梁川町 **ココのおかあさん、さん**

玄関の隅でみつけました。なんのさなぎか、見守っていきたいです。

**『自動販売機に温かい飲み物が出ました』**
二本松市岳 **はるりん**さん

寒い冬にぴったりです。これでこそ、冬支度ですね。

次回、**２月号**のお題は…

**農業愛**

2023年1月19日(木)締切

**３月号**のお題は…

**あなたのペット**

## 投稿大募集中♪

## 投稿方法

読者の皆様から、テーマに沿った写真を募集しています。
郵送・Ｅメール・携帯写真メールの、いずれかの方法で撮影した写真をお送りください。

便せん、またはメール本文に
❶氏名　❷ペンネーム　❸住所　❹電話番号　❺写真のタイトル
❻写真の簡単な説明（30 字程度）　を明記してください。
※メールの場合、件名を「みらいろ☆スタジオ」として写真を添付し、送信してください

※一人１枚のみ
※写真は、概ね３ヶ月以内に撮影したものをご応募ください
紙面の都合上、掲載枚数には限りがございますがご了承ください。
投稿の際の個人情報は、広報誌への掲載並びに広報に関すること以外には使用いたしません。

**宛先**

郵送　〒960-0185
福島県福島市北矢野目字原田東1-1 JAふくしま未来 広報課「みら☆スタ」係

WEB　応募フォームへ必要事項を入力の上、写真を１枚添付しご応募ください。
右記ＱＲコードからJAふくしま未来ホームページにアクセスしご応募ください

掲載された方には、JA６次化商品もしくはオリジナルグッズをプレゼントします♪

JAふくしま未来
JAふくしま未来 広報誌 1月号
2023年1月１日発行

ふくしま未来農業協同組合
〒960-0185 福島県福島市北矢野目字原田東1-1
編集：改革推進部広報課
TEL 024-573-7121　URL http://ja-f-mirai.or.jp/

公式HP　Facebook　公式LINE　Youtube